

Top Message	環境本部長インタビュー	特集1「第8期富士通グループ環境行動計画」の焦点	特集2 Digital Innovation	Chapter I 社会への貢献	Chapter II 自らの事業活動	環境マネジメント	データ編
ICTの提供による 温室効果ガス(GHG)排出量の削減	持続可能性に貢献する (サステナビリティ)ソリューションの提供	エネルギー効率に優れた トップレベル製品の開発	製品の資源効率向上	先端グリーンICTの 研究開発	社会との協働／ 良き企業市民としての活動		

持続可能性に貢献する(サステナビリティ)ソリューションの提供

富士通グループのアプローチ

持続可能な社会の実現には、GHG排出量の削減による地球温暖化対策や気候変動への適応、省資源化や生物多様性の保全、食糧供給の安定化や都市化対策など、様々な社会・環境課題に対処していく必要があります。

そこで、富士通グループではICTソリューションの提供を通じてグローバルに社会・環境課題の解決に貢献することを目指し、サステナビリティソリューションの提供拡大を推進しています。グローバルなメンバーで構成された環境ソリューション委員会と、配下に設置したワーキンググループ(WG)で検討・推進を行いました。

2015年度の実績サマリー

第7期環境 行動計画の 目標 (2015年度末まで)	社会の持続可能性に貢献する ソリューションの提供を拡大する。
2015年度 目標	持続可能性に貢献するソリューションの 情報発信
2015年度 実績	前年度選定した持続可能性に貢献する ソリューション12件を活用した 国内外コミュニケーションを実施

2015年度の実績・成果

富士通ウェブサイトのソリューションメニューにサステナビリティカテゴリーを追加

富士通のウェブサイトにはサステナビリティカテゴリーを追加し、気候変動の緩和と適応に関するソリューションとして、食・農業、都市交通、スマート・エネルギー、防災、環境経営の各カテゴリーでサステナビリティソリューション(Akisai, SPATIOWL、Enetune-BEMS、防災ソリューション、Intelligent Dashboardなど)を紹介しました。



ウェブサイトの一部

国際会議などのイベントにおいて、ICTソリューションの認知度向上に貢献

GeSI(Global e-Sustainability Initiative)主催のイベントやITUの国際会議で、防災ソリューションや環境監視ソリューションなどを紹介しました。

- 国連気候変動ボン会議サイドイベント(ボン／6月)
- 国連気候サミットサイドイベント(ニューヨーク／9月)
- ITU Telecom World 2015(プタベスト／10月)
- ITU Green Standard Week 2015(バハマ／12月)
- エコプロダクツ展GeSI主催セミナー(東京／12月)



エコプロダクツ展でのセミナー

2016年度の目標・計画

ICTサービスによる持続可能な社会への貢献

2015年、「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。これまで富士通グループが推進してきた「ICTの提供による温室効果ガス排出量の削減」および「サステナビリティソリューションの提供」もSDGsの達成に貢献しますが、2016年度からの第8期環境行動計画では、「ICTサービスによる持続可能な社会への貢献」を目標に掲げ、SDGsの視点でお客様や社会に価値のあるソリューションの開発・提供の拡大に取り組んでいきます。

2016年度はソリューションとSDGsに対応するお客様の課題との関連性を検証し、その価値を社内外に広めていく予定です。

